

わずか1時間!!

セントレアから行く鳥取の旅

中部国際空港（セントレア）からの発着便を利用すれば、わずか1時間で行ける鳥取県。老若男女を問わず楽しめる、山陰ならではの観光地の魅力を3回にわたって紹介します。

第2回 少し足を延ばして行ってみよう

セントレア発の飛行機を利用した鳥取の旅を提案するこのコーナー。今回は「米子鬼太郎空港」こと米子空港（境港市）から少し足を延ばせば行ける所をピックアップしました。初めて訪れた旅行者が「運転しやすすい」と口をそろえる山陰地方は、レンタカーで気軽に周遊できるのも強みです。そこで同空港を起点に車で東へ西へ。例えば、間もなく夏山シーズンを迎えるのは、秀峰・大山（だいせん）。国宝・三徳山投入堂（なげいれどう）では、絶壁を吹き抜けるさわやかな風がほおをなでます。これら得もいわれぬ楽しみを求め、鳥取を旅してみましよう。

中国地方最高峰の名山「大山（だいせん）」で過ごす初夏



幻想的という言葉がぴったりの「たいまつ行列」（撮影/田中良子）



名前の通り、大きな気持ちにさせてくれる秀峰・大山

大山（西伯郡大山町）へは空港から25分ほど。米子方面からの姿は富士山に例えられ、伯耆（ほうぎ）富士と呼ばれています。6月6日（日）には「大山夏山開き祭」が行われ、コンサートなど各種イベントも開催。日本最大級の権現造りの大神山神社を2000本のたいまつ行列が発発する、5日（土）の前夜祭も必見!!

過酷にして格別な国宝鑑賞 三徳山三佛寺の「投入堂（なげいれどう）」

絶壁に建つお堂は、ふもとで組み立ててから法力で投入した…。そんな伝説が残る「三徳山三佛寺」（東伯郡三朝町三徳）の国宝「投入堂」は、一見の価値あり。ふもとは世界でも屈指といわれる、ラジウム温泉「三朝温泉」があります。空港からは約1時間40分。



三徳山を登った後は、三朝温泉でひと休みしたい



「どうやって建てたの?」と、見れば誰もが思う「投入堂」

フライトインフォメーション

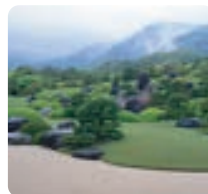
便名	名古屋（中部）	米子鬼太郎
ANA1841	14:45	→ 15:45
ANA1842	17:10	← 16:15

問い合わせ

- ・鳥取県名古屋本部（中区栄4-1-1 中日ビル4階） 電話052-262-5411
- ・鳥取県観光政策課 電話0857-26-7237
- ・鳥取県観光情報 <http://yokoso.pref.tottori.jp/>

■ 上記HPで「米子鬼太郎空港開港記念 鬼太郎カレープレゼント」を実施中!!

横山大観の作品数だけでなく 庭園の美しさも全国屈指の「足立美術館」



見応え十分の庭園

米子空港から車で約45分走った、鳥取と鳥根の県境にあるのが「足立美術館」（鳥根県安来市古川町）です。中でも横山大観作品については、全国でも屈指の130点余りを収蔵しています。5万坪に及ぶ庭園と合わせてお楽しみを。

鳥取のパワースポットといえばココ! 「金持（かもち）神社」で金運アップ



宝くじシーズンには多くの人が訪れる

空港から1時間ほど行ったところに、金運が上がるといわれる神社「金持神社」（日野郡日野町金持）があります。かつて砂鉄が多く採れた地であり、鉄を当時「かね」と読んでいたことが由来とか。同県内には茂宇氣（もうけ）神社もあります。